

# N1 FUND

tradition of performance



WWW.N1FUND.COM

## N1 グローバル・ファンド

ケイマン籍オープンエンド契約型外国投資信託

愛称: N1 グローバル・ジャパン

# N1 GLOBAL JAPAN

tradition of performance



### Capital Partners

キャピタル・パートナーズ証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第62号

加入協会 日本証券業協会

お問い合わせ窓口

海外ファンド営業部

TEL 03-4543-1144 (平日土日 9:00~18:00)

FAX 03-3231-5231 EMAIL N1@capital.jp

お申込みの際は、必ず「目論見書」をご覧ください。

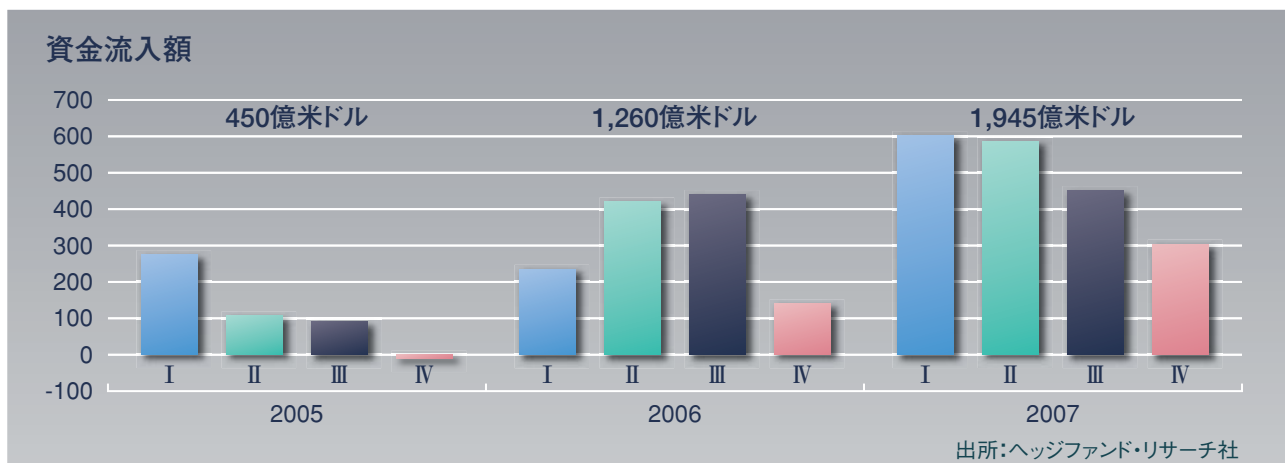


## ヘッジファンドとは

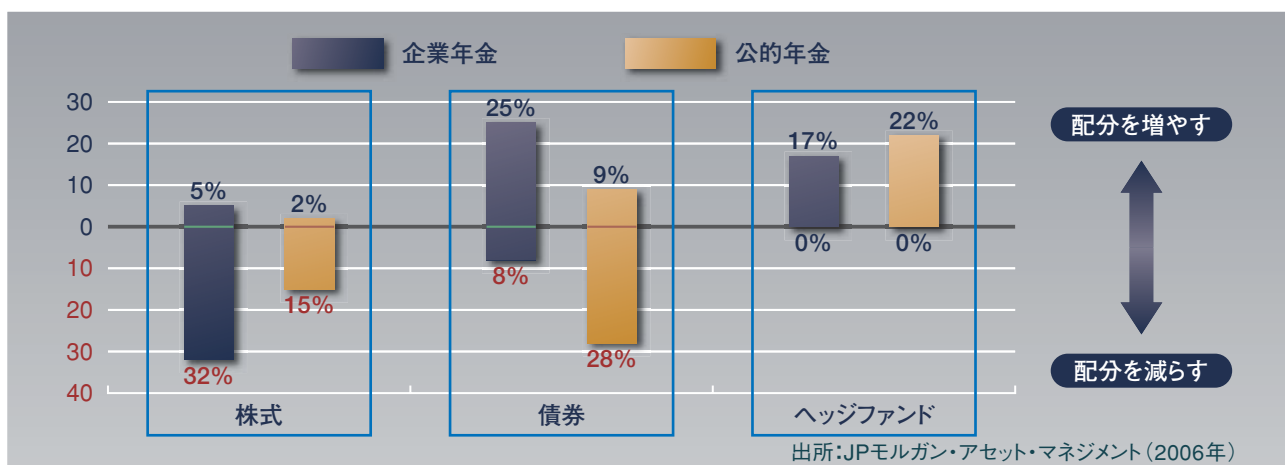
リスク管理を前提とし、どんな市場環境でも『絶対収益』を目指すことを目的としたファンド。一般的に株や債券等との相関性が低く、代替資産(オルタナティブ資産)として世界中の投資家に重宝されているアセットクラスです。

## ヘッジファンド動向

ヘッジファンドの顧客は欧米富裕層から、世界中の機関投資家と一般投資家へとシフト



ヘッジファンド全体の運用資産額 1.5兆米ドル~2兆米ドル(200兆円前後) 2007年12月現在



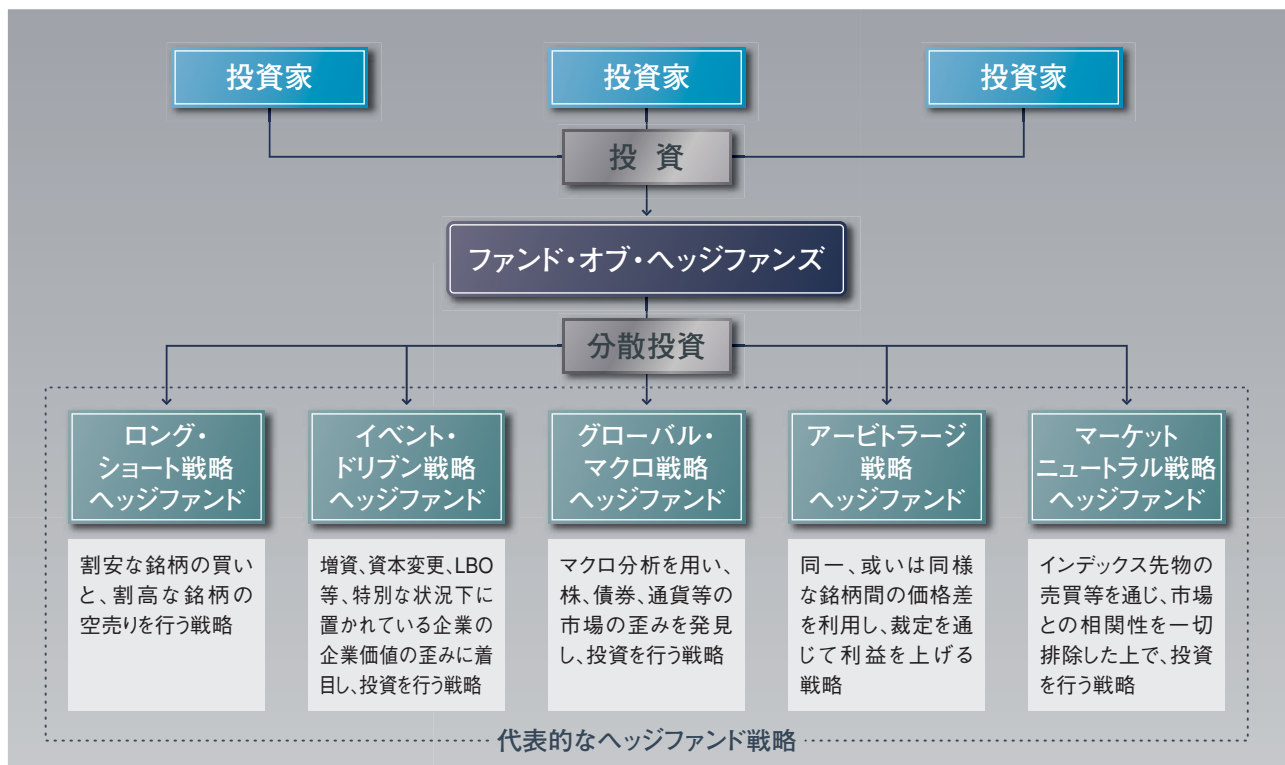
米国年金基金 伝統的資産からヘッジファンドへ資産をシフト

株式、債券への投資配分を減らすと答えている米国の年金基金がある一方、ヘッジファンドへの投資配分を減らすと答えた年金基金はゼロでした。

## ファンド・オブ・ヘッジファンズとは

「絶対収益」を目的とした複数のヘッジファンドに分散投資を行うファンド。世界中の機関投資家、富裕層に重宝され、2008年2月現在、ファンド・オブ・ヘッジファンズの残高は100兆円以上となっています。

- 特徴 1** 優秀なヘッジファンドの選択、デューデリジェンス、投資割合の決定をプロフェッショナルが代行
- 特徴 2** 通常はアクセスできない世界を代表する最良ヘッジファンドに小額投資が可能
- 特徴 3** 分散投資により、単一のヘッジファンドへ投資するよりリスクを低減することが可能



## ファンド・オブ・ヘッジファンズの状況

	資産総額 (10億米ドル)	資産増加額 (10億米ドル)	伸び率 (%)	新設 ファンド数	会社数
2003 Jun	233.18	31.03	15.35	8	69
2004 Jun	438.27	95.27	27.77	25	106
2005 Jun	592.38	36.52	6.57	9	126
2006 Jun	720.23	100.09	16.14	8	135
2007 Jun	955.64	140.11	17.18	7	147

出所：インベスト・ヘッジ社

## N1 Fund ～N1ファンドについて～

### 日本の投資家の皆様へ

私達のビジネスにとって、2008年は非常に重要な年になると考えております。世界第2位の経済大国であり、先端的な金融市場を誇る日本という国に、私達はかねてから強い関心を持っておりました。世界有数のヘッジファンドとなることを目指している私達にとって、日本市場への進出は極めて重要な意味を持っております。

「N1グローバル・ジャパン」の日本公募は、数ヶ月にわたる関係者の皆様の多大な努力の賜物です。これは安定したリターンを低リスクで実現できるような投資商品を日本の皆様にご提供したいという共通の願いから生まれたものでございます。当ファンドは独自開発のファンド選定システム「N1ファンド・アロケーター<sup>®</sup>」を活用して、中長期的な安定的リターン獲得を最大の投資目標としています。

昨今のような世界的な市場の混乱時においては、リターンが安定的で、透明性に対する投資家の高い要求にも応えるような商品が必要です。金融市場が困難な状況にある時でも、私達は投資家の皆様のご期待に沿えるよう、独自のシステムと優れた人材を活用した適切な投資分散を実現し、安定的なリターンを実現したいと考えております。日本の皆様が私達の趣旨にご賛同いただき、共に成功へ向けて歩んでいただくことを祈念しております。



#### Mr. Nicu Harajchi, CEO & Founder, N1 Fund Ltd.

ニク・ハラチ (Nicu Harajchi) はN1ファンドの創業者兼CEOであり、ヘッジファンド業界で10年以上の経験を積んでまいりました。N1ファンドを創立する前の2003年、その前身であるK1 Global Ltd. にセールス・ディレクターとして入社し、K1ファンド専用の販売会社であるK1 Fund Distribution Ltd. と運用会社であるK1 Asset Management Ltd. を創立しました。K1ファンドでの任期中、彼はポートフォリオ管理、販売チャンネルの強化や新規開拓、戦略的な提携関係の確立などに尽力しました。販売チャンネルには、銀行などの機関投資家、証券ブローカーや投資顧問会社、世界各地の富裕層などが含まれています。

現在、ニク・ハラチはN1グループのCEOに就任し、N1ファンド投資委員会の議長を務めています。ポートフォリオのアクティブ運用、厳格なリスク管理の遂行、ファンドに組み込むヘッジファンド／マネージャに対する徹底したデュー・デリジェンスの実施、投資機会を見つけるための継続的なモニタリング等、CEOの枠を超え、お客様のリターンに直結する業務の中心を担っています。

### About N1 Fund ～N1ファンドとは～

機関投資家、個人富裕層を中心とした顧客に投資商品を提供する、独立系資産運用会社です。ヘッジファンドの選定には世界的に定評があり、現在3億ドル以上の資金に対して、投資助言を行っています。グローバル・オフィスはスイス、地域オフィスはドイツ、香港、日本(予定)に構え、ヘッジファンド業界の拡大を追い風に、幅広い投資家にヘッジファンドへのアクセスを提供しております。



## N1 Fund Allocator ～N1ファンド・アロケーター<sup>®</sup>™について～

N1グループの創業者、ニク・ハラチが開発したヘッジファンド選定システム。定量的、定性的条件に基づいて、データベースから優れたヘッジファンド・マネージャを選び出します。選定のテーマとなるのは、比較的 low risk (低いボラティリティー) でファンドの純資産の中長期的な増加を図ることです。

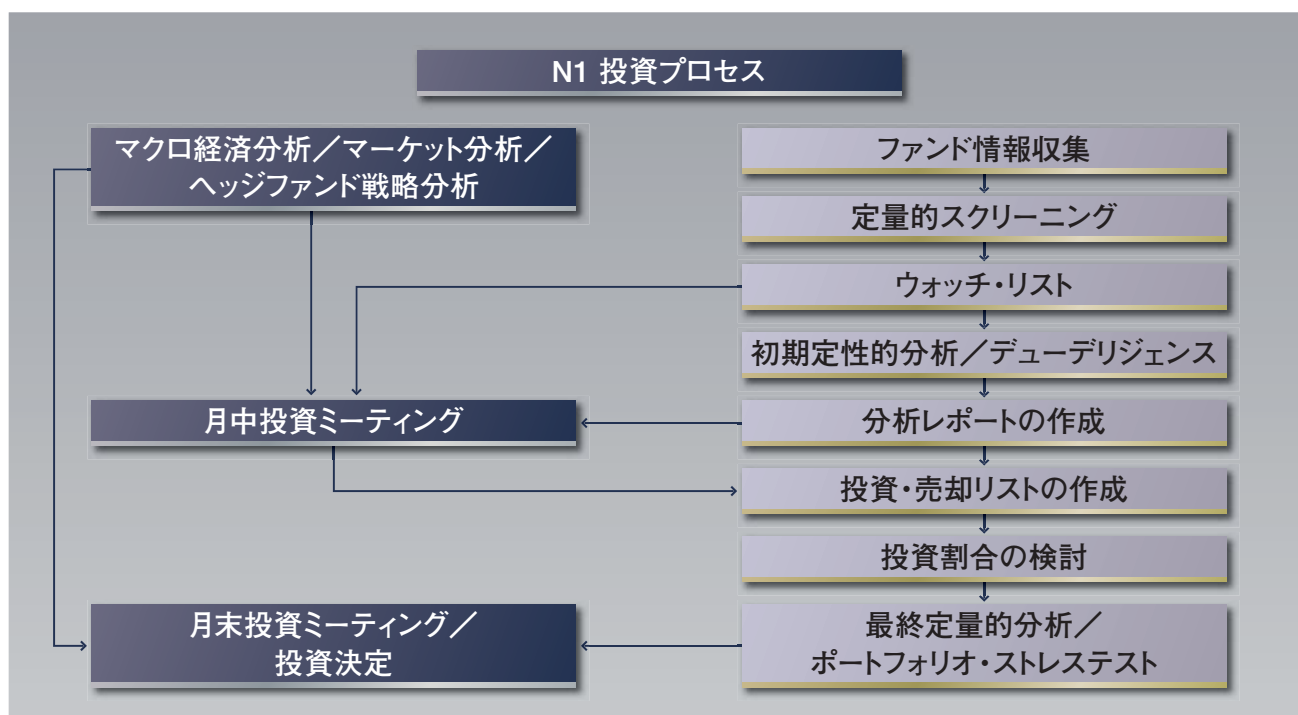
## Quantitative Requirements ～組入れヘッジファンドの定量的条件～

- 24ヶ月以上の運用実績
- 下落からの回復が3ヶ月以内
- シャープレシオが1.0以上
- 各ベンチマーク指数との相関性が0.5以下
- リターンがプラスの月が全月数の85%以上
- 年率ボラティリティー(リスク)が6%未満
- 運用資産総額が3億米ドル相当以上
- その他

## Qualitative Requirements ～組入れヘッジファンドの定性的条件～

- 運用者、経営者の経験・経歴
- リスク管理方法とそのオペレーション
- その他
- 運用のオペレーション方法
- 関わる人材(社員等)、関係法人(会計士、弁護士等)のチェック

## 投資プロセス



## Portfolio ～ポートフォリオについて～

ファンド名	戦略	ファンド純資産額	運用開始	年率リターン	年率リスク	シャープレシオ
Ecofin Global Utilities Hedge Fund Ltd	株式 ロング・ショート	20億米ドル	2004年10月	17.97%	5.52%	2.53
Growth Management Ltd	債券 アービトラージ	4.5億米ドル	1998年6月	18.51%	6.51%	2.23
Liongate Multi Strategy Fund	マルチ・ ストラテジー	非公開	2004年4月	17.97%	5.42%	2.58
Millennium International Ltd	マルチ・ ストラテジー	33.5億米ドル	1990年1月	16.82%	4.66%	2.75
Platinum Partners Value Arbitrage Fund	株式／債券 アービトラージ	4.9億米ドル	2003年1月	23.57%	4.78%	4.10

出所：Eurekahedge(各データは2007年12月まで)  
※ リスク・フリーレート3.99%を使用

## Historical Chart ～過去のパフォーマンス・チャート～



出所：ブルームバーグ

※ N1 Global IIは当商品と同じストラクチャーで運用されているファンドです。

※※ 日経平均とEurekahedge FoF指数は、N1 Global IIのパフォーマンスの算出開始時(2002年10月末)を100として再計算しています。

## Performance Data ～パフォーマンス・データ～

	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Jun		3.3%	2.7%	0.2%	3.4%	1.6%
Feb		1.5%	1.2%	1.3%	1.6%	1.6%
Mar		0.8%	0.2%	-0.7%	1.9%	1.1%
Apr		2.0%	0.2%	-2.6%	2.0%	2.6%
May		0.7%	-1.1%	-0.9%	-1.7%	2.2%
Jun		-0.5%	0.7%	1.3%	-2.0%	-1.6%
Jul		0.8%	0.6%	3.5%	1.7%	3.8%
Aug		0.9%	0.7%	2.3%	2.0%	-3.6%
Sep		2.7%	1.0%	2.3%	2.2%	2.3%
Oct		1.6%	0.6%	-1.2%	2.4%	4.3%
Nov	2.1%	1.2%	2.8%	2.9%	1.6%	-1.6%
Dec	0.8%	1.2%	1.9%	3.2%	2.5%	2.5%
計	3.0%	17.4%	12.0%	12.1%	18.9%	16.0%

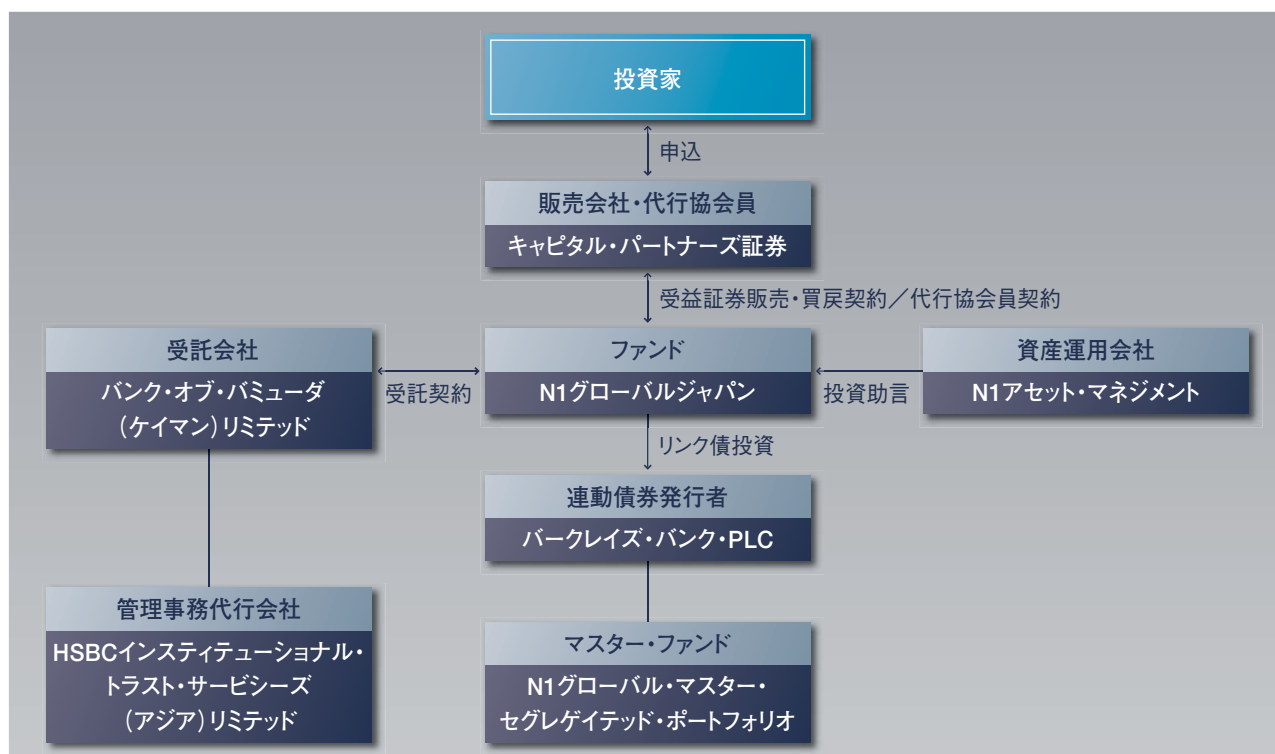
設定以来、マイナス年無し

	N1 GLOBAL II	日経平均	ユーリカヘッジ FOF指数
総合リターン	109.4%	77.2%	59.3%
年率リターン	15.4%	11.7%	9.4%
年率ボラティリティ	5.6%	14.7%	3.9%
プラス月数	51	36	49
マイナス月数	11	26	13
最大月次上昇率	4.3%	9.4%	3.0%
最大月次下落率	-3.6%	-8.5%	-2.3%
シャープレシオ	2.03	0.52	1.39
N1との相関係数		0.31	0.79

出所：ブルームバーグ(2002年11月以来)  
※ リスク・フリーレートは3.99%を使用

※ 上記はN1 Global IIのパフォーマンスです。(N1 Global IIは当商品と同じストラクチャーで運用されているファンドです。)

## Structure of N1 Global Japan ～ファンドのストラクチャーについて～



## 商品概要

### ファンドの名称:

N1グローバル・ファンド(愛称:N1グローバル・ジャパン)

### 形態:

ケイマン籍オープンエンド型外国投資信託  
(追加型)(米ドル建/ユーロ建)

### 当初募集(申込)期間:

2008年3月1日(土)~2008年3月27日(木)

### 当初募集の国内受渡期日:

2008年3月28日(金)

### 継続募集期間:

2008年4月1日(火)~2009年2月28日(土)

### 信託期間:

実質的に無期限(150年)

### クローズド期間:

無し

### 分配金:

予定無し

### 申込価格:

(1) 当初募集期間

1口当り100米ドル/100ユーロ

(2) 継続募集期間

各月の評価日(月末営業日)における受益証券1口当り純資産  
価額

### 申込単位:

100口以上、100口単位

### 管理報酬等:

(1) マスターレベル

運用報酬 純資産価額(以下、NAV)の年率3.0%

成功報酬 NAV増加額の20%(ハイウォーターマーク方式)

(2) 本ファンドレベル

運用報酬 NAVの年率0.5%

代行協会報酬 NAVの年率0.5%

販売会社報酬 NAVの年率1.0%

※ フィーダーファンドの代行協会報酬と販売会社報酬1.5%  
は、マスターファンド及びフィーダーファンドの運用報酬  
3.5%の中から支払われる。

### 申込手数料:

申込金額の5.25%(税抜5.00%)を上限として、販売会社が定める額

### 払込期日:

(1) 当初募集期間

発行価額の総額は2008年3月31日に販売会社によってファンドの口座に払い込まれる。

(2) 継続募集期間

投資家は、毎月、販売会社の指定する日までに販売会社に申込みを行う。申込金額および申込手数料は、販売会社が取引注文の成立を確認した日(国内約定日、同日を含む)から起算して4営業日までに販売会社に支払う。

### 買戻請求:

投資家は販売会社の指定する毎月の請求日までに、買戻日付けの請求を販売会社に行う。

### 買戻日:

毎月最初の営業日

### 買戻単位:

1口以上、1口単位

### 買戻価格:

買戻日の直前の評価日における純資産価額に基づく価格

### 関係法人:

販売会社・代行協会 Kapital・パートナーズ証券株式会社

運用会社 N1アセット・マネジメント

受託会社 バンク・オブ・バミューダ(ケイマン)  
リミテッド

管理事務代行会社 HSBCインスティテューショナル・トラスト・  
サービシーズ(アジア)リミテッド

パフォーマンス・リンク債発行者 バークレイズ・バンクPLC

監査法人 プライスウォーターハウスクーパース

弁護士事務所 国内:ペーカー&マッケンジーGJB  
海外:ウォーカーズ

## お申込みに際してのご留意事項

### ■ファンドにかかるリスクについて

当ファンドは、マスター・ファンドの投資対象であるヘッジファンドへの投資を通じて株式、債券、オプション・先物などのデリバティブ取引、商品、為替等(以下「組入資産」といいます。)を実質的な投資対象としますので、組入資産の価格・市況の変動、組入資産の発行者やデリバティブ取引の相手方の倒産、経営・財務状態の変化及び外部評価の変化、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動、流動性リスク並びに決済リスク等の影響により受益証券1口当たりの純資産価額が変動し、損失を被るおそれがあります。また、組入資産は米ドルその他の外貨建てであり、当ファンドの純資産価額は米ドル建て又はユーロ建てで算出されるため、為替変動により損失を被るおそれがあります。従って、当ファンドは投資元本が保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価額の下落、あるいは円貨でお受取の際は為替相場の影響により損失を被り、投資元本を割り込むおそれがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

### ■その他ご留意事項

本資料はキャピタル・パートナーズ証券が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく法定の開示資料ではありません。本資料は信頼できる情報に基づき作成しておりますが、その内容の正確性、完全性等を保証するものではありません。また、本資料内で示された過去の実績等は、将来の市場環境やファンドの値動き等を示唆・保証するものではありません。投資信託は預金と異なり、預金保険機構の保護対象ではありません。当ファンドのお申し込みの際には、キャピタル・パートナーズ証券より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、リスクや手数料等について必ず詳細をご確認の上、投資家ご自身でご判断ください。